

名古屋市立味鋤小学校 校長室だより

人とつながる 未来へつなげる 歩みを止めない味鋤っ子

令和7年5月2日

No.1

文責 校長 前田 豊



味鋤小学校長の前田です。この校長室だよりでは、朝会などで子どもたちに話した内容を中心にお伝えします。

令和7年度が始まり、1か月が経過しました。そして、私もこの味鋤小の一員となって1か月。今日も、子どもたちの元気な声が校舎に響いています。朝はまだ少し眠そうでちょっと元気がなかった子も、帰りには晴れ晴れとした顔をしていました。「おはよう」「さようなら、また明日」この何気ない日常の挨拶の間に、教室、廊下、校庭などでの様々な出来事がつまっています。これからどんな味鋤っ子のすてきなところが見つかるのか、とてもわくわくしています。

さて、味鋤小学校の今年度の重点目標を、タイトルのように、「人とつながる 未来へつなげる 歩みを止めない味鋤っ子」としました。この目標は、職員の考えで生まれました。味鋤小の子どもたちが将来に向けて育ってほしい姿をイメージした全職員の思いが込められています。

キーワードは「つながる」「つなげる」「楽しさ、わくわく」です。育てたい資質や能力をグランドデザインの中に記載いたしました。「ナゴヤ学びのコンパス」の主旨なども踏まえて、保護者の皆様とも「対話」をしながら、教育活動を進めてまいりたいと思います。

今年度もどうぞよろしくお願いいたします。

令和7年度 入学式式辞より

新一年生のみなさん、入学おめでとうございます。ようこそ味鋤小学校へ。

ここにいる74名のみなさんは、今日からこの味鋤小学校に仲間入りをしました。みなさんが入学してくるのを楽しみに待っていました。

はじめての小学校、はじめて出会うお友達や先生。今、みなさんは、とてもドキドキしているのではないのでしょうか。そして、そのドキドキと同じくらいワクワクしているのではないのでしょうか。ドキドキもワクワクも、どちらもとても大切です。今の気持ちを大切にしてくださいね。

そんなみなさんの学校生活がもっと楽しくなるように、頑張ってもらいたいことを2つ伝えます。

一つ目は、「元気よくあいさつをしましょう」です。「おはようございます」「こんにちは」「さようなら」。

元気な声であいさつができると、まわりの人もとても気持ちがよくなります。お友達や先生だけではなく、地域の方と出会ったときにも元気にあいさつをしてみてください。きっと自分も相手も気持ちがよくなります。

2つ目は、「笑顔あふれる味鋤小の子にならしましょう」です。みなさんが笑顔になるときは、どんな時ですか。うれしいとき、ほめてもらったとき、やさしくしてもらったとき、笑顔になりますよね。

その笑顔を見たお友達や先生も笑顔になります。みなさんの笑顔は、まわりの人も笑顔にします。そんなすてきな笑顔をみんなでつくって、笑顔あふれる味鋤小にしましょう。この2つのことを頑張ると、いろいろな人とつながります。みなさんは決して一人ではありません。たくさんのお友達と先生とおうちの方と地域の方がいます。

あいさつと笑顔で、みんなでつながって、すてきな味鋤小学校をつくっていきましょう。



4月22日 朝会「目標をもって」

令和7年度が始まり2週間間がたちました。朝、気持ちのよいあいさつをしてくれる子が増えてきました。とてもうれしいですし、朝からとっても気持ちがよくなります。

ある朝、ある子が「四つ葉のクローバー」を大切にもってきてくれました。その後、この四つ葉のクローバーを見て、たくさんの子が集まってきました。そして、「校長先生、願い事は何かしたの?」「みんなで一緒に考えようよ」と相談をしてくれました。そして、ある子がこんな提案をしてくれました。

「味鋤小がもっとよい学校になりますように…はどう?」

朝からとてもうれしくなりました。ある子がくれた四つ葉のクローバーがみんなをつないでくれました。そして、「味鋤小学校がもっとよい学校になりますように」と私と同じ気持ちで願い事を考えてくれた子がいました。気持ちのよいあいさつと笑顔があふれたある朝のできごとでした。

さて、令和7年度をスタートするにあたって、みなさんそれぞれ目標を考えることができましたか。今年度の味鋤小学校の目標は「人とつながる 未来へつなげる 歩みを止めない味鋤っ子」です。

この目標を達成するためにみんなに身に付けてほしいことを3つ話します。

1つ目は、人と相談しながらでも最後は自分で決めたり選んだりできるようになってほしいということです。2つ目は、自分で決めたり選んだりするときに、簡単に諦めることなく、粘り強く答えを見つけ出すような力をつけてほしいということです。3つ目は、自分の周りで起こっていることを、自分には関係ないと思わず、自分だったら何ができるかな、と考えて、いろいろな人と関わっていいほしいということです。そして、全てに関わって大切なことは、「楽しさ」「わくわく」です。どんなことにもそれぞれの楽しさが待っています。それを見つけにいくのはみなさん自身です。クローバーを見つけた子は、そこに楽しさやわくわくを見つけたと思います。そして、人との関わりを大切にしてくれました。みんなで願い事を考えてくれました。そんな身近にあるたくさんの「楽しさ」「わくわく」を今週も一つでも多く見つけてくださいね。



4月25日 避難訓練

今日は地震が起き、その後、運動場に避難するという避難訓練でしたが、まずは、全員が無事に避難できたようで何よりです。

「練習は本番のように、本番は練習のように」と言われることがあります。

今回の避難訓練に当てはめると「訓練は本番を想定して、本番は訓練を思い出して」と言ってもよいでしょう。

今日の訓練で、本当に地震があったときのことを考えて真剣に取り組む、本当に地震があったときには、今日の訓練のことを思い出して行動することが大切です。

また、今日は学校で授業中に地震が起きた場合を想定しましたが、おうちで一人でいたときならどうしますか? 公園でみんなと遊んでいたときは? こうした

「もしこのとき、この場所なら…」と考えておくことが大切です。

5年生は中津川に行きます。6年生は修学旅行に行きます。今度の月曜日はペア遠足に行きます。そんなときも、もしここで地震が起これたら…と考えてみましょう。自分の命を自分で守れるように、またみんなの命がしっかりと守れるように、これからも「もしもこのとき…」を考えられるようになってくださいね。

